

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成22年11月1日

【四半期会計期間】 第78期第1四半期(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

【会社名】 名鉄運輸株式会社

【英訳名】 Meitetsu Transport Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 米原 浩一

【本店の所在の場所】 名古屋市東区葵二丁目12番8号

【電話番号】 (052)935-5721(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役財務部長 中島 正人

【最寄りの連絡場所】 名古屋市東区葵二丁目12番8号

【電話番号】 (052)935-5721(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役財務部長 中島 正人

【縦覧に供する場所】 株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年8月12日に提出いたしました第78期第1四半期(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績の分析

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

(訂正前)

<省略>

(貨物自動車運送事業)

貨物自動車運送事業では、商流貨物輸送を中心に取り扱っていることから景気を持ち直しにより輸送量に改善傾向が見られた。その結果、連結売上高は17,581百万円となり、売上総利益は1,244百万円となった。

<省略>

(その他の事業)

その他の事業では、連結売上高は55百万円となり、売上総利益は41百万円となった。

<省略>

(訂正後)

<省略>

(貨物自動車運送事業)

貨物自動車運送事業では、商流貨物輸送を中心に取り扱っていることから景気を持ち直しにより輸送量に改善傾向が見られた。その結果、連結売上高は17,618百万円となり、売上総利益は1,272百万円となった。

<省略>

(その他の事業)

その他の事業では、連結売上高は18百万円となり、売上総利益13百万円となった。

<省略>

第5 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	貨物 自動車 運送事業	航空利用 運送事業	流通事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,581	2,002	1,329	20,913	55	20,969		20,969
セグメント間の内部 売上高又は振替高	264	82	9	356		356	356	
計	17,846	2,084	1,339	21,270	55	21,326	356	20,969
セグメント利益	1,244	85	214	1,545	41	1,586	26	1,560

<省略>

(訂正後)

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	貨物 自動車 運送事業	航空利用 運送事業	流通事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,618	2,002	1,329	20,950	18	20,969		20,969
セグメント間の内部 売上高又は振替高	264	82	9	356		356	356	
計	17,883	2,084	1,339	21,307	18	21,326	356	20,969
セグメント利益	1,272	85	214	1,573	13	1,586	26	1,560

<省略>